

女子中高生のための 第3回 グローバル講演会 ーサイエンスから世界へー

日本だけでなく、世界に目を向けてみます。教育制度は世界共通ではありません。海外での学びの事情を知ることで、小さな端末の画面から広い世界を体感してみましょう。その中には、皆さんの将来を考えるヒントが隠されているかもしれません。さらに、理系の研究者がどのようにして世界に通用する研究を行っているのか、百戦錬磨の研究を繰り返している舞台裏を紹介します。

モデレーター

植村 知博

お茶の水女子大学 理学部 生物学科 准教授



京都大学大学院生命科学研究所で博士号を取得。その後、理化学研究所、東京大学で植物のオルガネラ研究に従事。ドイツ、フランス、アメリカ等と国際共同研究をおこなっている。



アメリカ、シンガポール、オーストラリア、そしてまたアメリカと
渡り歩いて感じたこと（仮）

河島 友和

ケンタッキー大学 植物土壌学科 准教授

PhDをアメリカで取得後、違う国での研究員を経てまたアメリカへ。5年の助教授お試し期間を無事終えて、この夏から終身雇用の准教授です。私が海外留学を考えた経緯、各国での経験やアメリカの教育事情をご紹介します。



ポーランドで日本学科を卒業した私が、
日本で植物の研究を始めるまでの道のり

Rzepecka Natalia (ジェペツカ・ナタリア)

お茶の水女子大学 大学院人間文化創成科学研究科 ライフサイエンス専攻 博士後期課程2年

ポーランド人の私がポーランドの日本学科、イギリスへの留学などを経て、日本の大学で博士後期課程への入学という夢を実現できたことについて、ポーランドという国の事情に関する様々な話も交えて、ご紹介いたします。

日時：2022年7月31日（日）10時～12時（講演・質疑応答）

※オンライン（Zoom）にて開催

対象：女子中学生・高校生、保護者、教員

主催：お茶の水女子大学理系女性育成啓発研究所

申込み・問い合わせ先

申込フォーム <https://crdeg.cf.ocha.ac.jp/ocho2/Plone/stem/20220731>
から、7/28(木) までにお申し込みください。

要申込

お茶の水女子大学 理系女性育成啓発研究所

E-mail: ocha-cos-office@cc.ocha.ac.jp TEL: 03-5978-5825 FAX: 03-5978-2650

